兵庫県保険医協会

但馬支部ニュース

No.158

2019年6月5日発行

発 行 兵庫県保険医協会但馬支部

連絡先 〒 669-5346 豊岡市日高町伊府 660

谷垣医院 TEL/079-644-0010 FAX/079-644-0706

保険請求事務講習会(医科向け)を開催

保険請求の基礎を実習形式で学ぶ



但馬支部は3月16日(土)~17日(日)の2日間、日高地区コミュニティセンター(豊岡市)で初心者のための保険請求事務講習会(医科向け)を開催、4医療機関から5人が参加した。但馬支部前副支部長の下山均先生が講師を務めた。

1日目は保険診療の基本的な仕組みや診療所で日常的に扱う保険点数について解説。2日目は四つのケースを用いてカルテから算定できる点数を調べ、3号用紙、レセプトへの記入方法を実習形式で学んだ。参加者からは、「レセプトを手書きする機会が全くないので初心に戻った気持ちとなれ、役に立った」などの声が寄せられ、好評だった。

公立豊岡病院でライフプランセミナーを開催

人生の3大支出に備えた資金計画を

~若手勤務医ら8人が参加~



野村證券の志村氏がライフプランを作成する必要性を強調した

但馬支部は5月24日、公立豊岡病院教育研修部と共催で「人生100年時代のライフプランセミナー」を同病院で開催。野村證券株式会社神戸支店ライフ・パートナー課課長の志村隆氏が講師を務め、同病院勤務医ら8人が参加した。

座長を務めた同病院副院長の那須通寛先生が冒頭に「私自身の経験から公的年金制度の仕組みや老後の生活設計などは、若い時期に知っておくことが必要だと痛感している。勤務医は異動も多く、就労形態が流動的なため、退職金や賞与などが不確定だ。安心した老後を迎えるために生涯いくら必要なのか、この企画を通じてイメージしてほしい」とあいさつした。

志村氏は、公的年金制度の仕組みや資金計画をそれぞれ解説。「住宅・教育・セカンドライフという、人生の三大支出に備えた資金計画は、できるだけ準備期間を長くとれるよう計画することが必要」と指摘し、将来に向けて若いうちからプランニングする必要性を強調した。また、協会から共済制度の利用も含め入会を訴えた。

幹事会だより

5月 23 日(木)日高地区コミュニティセンター(豊岡市)で第 188 回幹事会を開いた(3 人出席)。以下、主に議論された内容を報告する。

- 6月22日に松田幸子先生を講師に職員接遇研修会を開催する。
- JA 長野厚生連・佐久総合病院地域医療部地域ケア科医長の色平哲郎医師を招き 第 34 回但馬支部総会を 9 月 22 日に開催する。
- ※幹事会は、会員の先生であればどなたでもご参加いただけます。お問合せは、担当事務局 三田(TEL: 078-393-1807)まで。

兵庫県保険医協会第 51 回総会・設立 50 周年記念講演・祝賀会のご案内

今後の超高齢・少子社会と国民皆保険制度の財源選択

日本福祉大学 名誉教授•前学長

二木 立 先生

本講演では、2冊の拙著をベースにして、今後の超高齢・少子社会の見通しと今後の医療費財源選択 についての私見を述べます。前半では、以下の3点を指摘します。① 今後人口高齢化が進んでも、社会



の扶養負担は増加しない。②日本の労働生産性伸び率は低くないし、今後も、1人当たりGDPが毎年1%成長すれば超高齢・少子社会は維持できる。③日本の医療費(対GDP比)は最近OECD加盟国の上位になったが、加盟国の高齢化率の違いを補正すると、日本は「高医療費国」とは言えない。

後半では、まず、国民皆保険制度が医療(保障)制度の枠を超えて、日本社会の統合を維持するための最後の砦になっていることを強調します。次に、国民皆保険の主財源は保険料、補助的財源が

《ご略歴・プロフィール》

日本福祉大学名誉教授。1947 年生まれ・71 歳。医学博士(東京大学)、博士(社会福祉学)(日本福祉大学)。1972 年東京医科歯科大学医学部卒業。東京・代々木病院で脳卒中早期リハビリテーションの診療と臨床研究に従事。1985 年日本福祉大学社会福祉学部教授。社会福祉学部長、大学院委員長、副学長・常任理事、学長等を歴任し、2018 年 3 月定年退職。日本医師会医療政策会議委員、日本ソーシャルワーク教育学校連盟副会長。著者は、『地域包括ケアと地域医療連携』(2015)、『地域包括ケアと福祉改革』(2017)、『医療経済・政策学の探求』(2018)、『地域包括ケアと福祉・ソーシャルワーク』(2019)等、多数。

6 月 16 日(日) 神戸ポートピアホテル 本館B1F 偕楽の間

13 時 30 分~ 総会議事

15 時 20 分~ 記念講演会

17 時 15 分~ 祝 賀 会 (参加費不要)

ご参加の場合 FAX 078-393-1802 【組織部】までご返信くだ

さい

□議事だ	いら出席	します

□記念講演に参加します()人 □祝賀会に参加します()人

(医療機関名) (お名前)

兵庫県保険医協会但馬支部 職員接遇研修会ご案内

「患者接遇の基本とクレーム対応」

日 時 6月22日(土)15時15分~17時

会 場 豊岡市日高地区コミュニティセンター2階会議室

(日高町国分寺 850、TEL: 0796-42-2023、無料の駐車場有)

講師 マネジメントコンサルタント 松田 幸子 先生

参加費 1人1,000円(資料代含む)

定 員 40名(定員になり次第締め切らせて頂きます)



医療機関では、患者さんが安心して頼ることのできる職員とのコミュニケーションが求められており、接遇の質の向上が、医療への信頼と医院の印象を一層高めることにつながります。但馬支部では、職員教育の一環として接遇研修会を毎年開催し、好評をいただいております。

今回の接遇研修会は、「患者接遇の基本とクレーム対応」をテーマに、接遇ベテラン講師の松田幸子先生にご講演いただきます。窓口・電話対応、患者さんへの接し方など、基本的な接遇や、スタッフへの迷惑行為やクレーム対応を実習も交えて研修いただきます。

新しい職員の方はもちろん、あらためて日頃の仕事を見直す機会として、中堅・ベテランの方もぜひご参加ください。

お問い合わせは、担当事務局:三田(さんだ)まで TEL.078-393-1807

但馬支部職員接遇研修会 参加申込書 FAX 078-393-1820

参加者氏名	職種	経験年数		
※松田先生への事前のご質問、お困りの点等ございましたらご記入ください				

市町名[]	医療機関名[]

TEL「 - -] FAX「 - -] 担当者「]